

わか草



第27回 平成25年7月1日
発行 東京都立東部療育センター
広報委員会
東京都江東区新砂3-3-25

バスハイクに

行ってきました！

「お台場・葛西とうきゅうポウル」



バスハイクでお台場へ
＜アクアシティお台場にて＞

六月十二日(水)、三階西棟・南棟合同で、アクアシティお台場に行ってきました。到着後すぐにレストランに行き、レインボーブリッジを眺めながらご家族と一緒に、美味しい料理を楽しみました。お腹いっぱいになった後は、アクアシティでお買い物。デイズニーストアーやブランドショップは欲しい物がいっぱいでした。皆さん大満足の日でした。

アクアシティお台場

葛西とうきゅうポウル



ストライク、お願い！
＜葛西とうきゅうポウルにて＞

六月十二日(水)少し小雨が降っていましたが、イトーヨーカ堂葛西店の東急ポウリングに行ってきました。ポウリングに腕のある利用者さん二西、二南合わせて五名でゲーム開始。今回はみなさん上手ということで、ガードー防止はなくしてのゲームでした。レインが悪いのか、はたまた、付き添い職員のボールの置き方が悪かったのか、ガードー続出の展開でした。段々と意気消沈し始めました。

六月二十三日(日)に乳幼児通所の運動会が開催されました。当日は快晴で絶好の運動会日和で



運動会

運動会に参加してくれた皆さん

した。今年の運動会のテーマは「忍者」。入場門や壁面も手裏剣や巻物で飾り、子どもたちは製作活動で作った足袋とリストバンドを付けて忍者になりました。今回はおじいちゃんやおばあちゃん、兄弟や昨年度の卒園生などたくさんの方が参加してくれました。みんないつもと違うイキキとした表情を見ることが出来た運動会でした。

が、投げるたびにコツを掴み、そのうちスベアやストライクも出始め、最後は大接戦のスコアになりました。楽しいポウリング大会でした。ポウリングの後は、時間は短かったのですが、イトーヨーカ堂でのお買い物をしました。利用者さんそれぞれにプリクラを撮ったり、雑貨や小物



ストライク出るかな～

重症心身障害児(者)との出会いから

東部療育センターへ

事務長 水野 眞



通所利用者様の作品



重症心身障害児(者)との出会い

私が初めて重症心身障害児(者)と出会ったのは、今から二十数年前、東大和療育センターの開設備に開いたときです。それまで障害者に関する仕事にほとんど縁がなかった私は、療育施設を初めて見学したとき、大きなカルチャーショックを受けました。障害児に真摯に向かい合っている職員の行動と、職員が働きかけにわずかに反応を見せる障害児の姿に強い感動を覚え、その光景が胸に焼きついてその日の夜は眠れませんでした。うまく言葉に言い表せませんが、そこに「生命の崇高さ」と「人間の強さ」といったものを鮮烈に感じた体験でした。

東部療育センターへの情念

その感動を胸に収め、その後は守る会の北浦会長始め多くの先生方から、障害児(者)の療育に関することをいろいろ教えていただき、東大和療育センターの開設まで漕ぎつけました。

私は今、東部療育センターに身を置かせていただいて、二十数年前の重症心身障害児(者)との出会いが原点になっていることを強く感じています。

- (作品名と作者)
- 「好きな人」 小椋昌宏さん (右)
 - 「春」 川村卓磨さん (左上)
 - 「僕から見た桜」 高津健作さん (左中央)
 - 「あたたかな春」 松下敦子さん (左下)

それから十年経って、思いもかけず私に与えられたのが、東部療育センターの開設備の準備の仕事でした。区東部地域に念願の施設ができるということで、保護者の方を始め多くの方からの大きな期待を背負ったプロジェクトでした。また、医療ケアの重い方を積極的に受け入れるという使命もありました。ちょうど東京都の財政が特に厳しかった時代で、財源は限られており土地も建物も一定の制約の中で作らなければならぬという条件もありました。いろいろプレッシャーがある中で

現在、センターは、超(準)重症児の方のご利用が七十%を超え、当初のミッションを着実に実行しています。そして、いろいろな職種の方がそれぞれの役割をしっかりと担い、お互いに協力しながら利用者に接しています。これからも、すべての職員が力を合わせ、それぞれの専門性や持ち味を生かし、強いチームワークを発揮してセンターの更なる向上に取り組みしていきます。

通所歓迎式



はじめまして。
〈自己紹介の様子〉

て、これから通所への期待を膨らませていました。今年度は三十六名の仲間と通所を盛り上げていきたいと思っております。

（新規通所者の家族から）

四月十五日（月）に新しく三名の新通所者を歓迎の歓迎会が行われました。三名とも初めての自己紹介では緊張していましたが、しっかりとアピールしてくれました。通所を知ってもらったための通所紹介スライドショーでは、活動や行事などの様子を見

プール活動

五月二十七日（月）に呼吸器を着用されている方のプール活動を行いました。久しぶりのプールであったことから、初



呼吸器プールの様子
《お母さんとスタッフ》

めは水の感覚に慣れない様子で硬さが見られましたが、スウィングなどゆったりとした動きを繰り返しているうちに徐々に緊張がほぐれていきました。後半は穏やかな表情が多くなり、大好きなお母様と一緒に活動できたことで安心して水の流れる

体育祭

（かもめ分教室）

六月八日（土）、かもめ分教室の中学部・高部部の生徒十四名が墨東特別支援学校の体育祭に参加しました。本校では中国の音楽に乗って車椅子によるダンスを披露しました。事前に行った予行練習の成果が発揮でき、本校の皆さんに大きな感動をよびおこしました。見ていた私も目頭に熱いものを感じた次第です。会場は大きな拍手に包ま



体育祭にて

（参加された皆さんと先生方）

娘は皆さんに支えられ、楽しい活動や行事等たくさん思い出せることが出来ました。僅かな時間ですが、少しでも利用者さん達の笑顔のお手伝いをさせて頂けたら、本当に嬉しいです。これからも宜しくお願致します。

保護者懇談会

五月十六日（木）に通所、六月二十二日（土）に入所の保護者懇談会がそれぞれ行われました。

通所では、成人通所から十五名、乳幼児通所から二名の保護者が参加され、センターからは水野事務長、浅見通所係長、堀江地域支援担当係長、三井MSWが出席しました。また入所では、二十



梅雨の合間
中庭に咲く紫陽花

六名の保護者、家族及び後見人の方が参加され、センターからは岩崎副院長、水野事務長、藤野療育部長、堀江地域支援担

当係長が出席しました。通所・入所とも、出席者全員からご意見・ご要望や感想など発言していただき活発な意見交換ができました。また入所では、担当スタッフの交代に関する意見や、プールのリハビリ、その他の活動の充実を望む声などが出されました。センターにおいては、

いつもありがとうございます

ボランティア
村田 恵美子さん



ボランティア
村田 恵美子さん

私は三階南病棟へ週一回ボランティアに行かせて

頂いています。かつて、その病棟には娘が六年近くお世話になっておりました。自宅から自転車でも来れるセンターに入所させて頂けた事で、当時小学生だった息子を送り出すと毎日のように面会へ行き、病棟は

新人紹介

医師 鈴木 敏洋 先生

千葉県の松戸出身で、大学は富山で過ごし、東京で研修医をやった後、千葉で小児科を六年していました。子どもの時からサッカーが好きで、最近では登山も始めました。中学高校ではバンド（ドラム）もやったりしていました。一歳の娘が可愛い今日この頃です。重症心身障害児・者の療育や発達障害について勉強させていただきたく赴任しました。皆さんよろしくお願致します。

編集後記

広報誌「わか草」は多くの方に親しまれるよう、利用者の方々の日常の様子をもとより、様々な分野にわたり記事を掲載するようにしています。紙面を通してこんなことを読者に知らせたいと言うようなことがあれば遠慮なく広報委員に申し出て下さい。蒸し暑い季節ですので、ご愛ください。

感染予防合同カンファレンス

平成二十四年度の診療報酬では新たに認められた感染予防加算の要件として、施設間連携が取り入れられました。比較的システムが整い地域において指導的立場となる施設が加算1（隣接する順天堂江東高齢者医療センター）、加算1として算定された施設と連携し合同カンファレンス（年四回以上）を通して感染対策を推進する病床数三百床未満の施設を加算2とするものです。当センターは百二十床のため加算2として算定されます。診療報酬というシステムで地域連携を促すことにより地域連携がこれまで以上に推進されていくと予想されます。

重心プロフェッショナルナース 育成研修に向けて 二階西病棟 関 亜友紀さん

この度、五月から重心プロフェッショナルナース育成研修の第三期生として受講することになりました。この研修は文字通り、療育の専門看護師を育成する研修です。

東部療育センターからは私を含め、四名が受講します。月一回、二年に亘り療育の専門知識・技術を学び、他施設への実習や療育研究の実施など内容はとても充実していま



開講式の様子

【四月】



アメリカの療育（木原主任）

二十五日（木）療育部報告会を三階研修室で行われました。支援員五名を代表して小川郷太郎さんが「東京小児みどり愛育園での研修体験から」を、

プロナースII期生四名を代表して竹中弘さんが「経管栄養の温度による四肢末端の温度変化について」を発表しました。続いて三西木原主任が「アメリカにおける重症心身障害児者の療育事情について」ということ

【五月】

「全国重症心身障害児施設長会議」が九日（木）、十日（金）の二日間、新宿の京王プラザホテルにおいて開催されました。初日は当センターの有馬院長が基調講演を行い、十日の会議終了後には三十八名の会議参加者が当センターを見学しました。

【六月】

皆さんお気づきでしょうか？中庭の池に赤い金魚がいることを。昨年はハスの花を置いたのですが、池に生き物がいないと何となく殺風景なので金魚を放してみました。岩陰に隠れていることが多いのでよく探してみてください。